

当会会員の「シンセメック株」が、  
2019年8月12日（月）付の、日刊工業新聞に紹介されました。



## 大型機械・ライン設備製造

### シンセメック 北海道・石狩に工場

【札幌】シンセメックは10月の稼働を目指す。ク（北海道石狩市、布川丈嗣社長、0133・75・6600）は、北海道石狩市の本社・工場隣接地に新工場を建設する。大型の機械・装置や工場のライン設備などを製造する換床と位置付け、受注を増やす。土庫や建物を、設備を含めた総投資額は数億円規模になる見込み。2020年

10月の稼働を目指す。同社は6月、北海道物産開発（札幌市西区）から、本社・工場の隣にある約6500平方メートルの土地を購入した（写真）。工場用地は約1500平方メートル。新工場には内蔵3台×長さ6・5メートル、幅方向に1・8メートルの加工機（オーグマ製）を導入する。大型の機械・装置

また大型の機械や装置を製造できる企業は少ないため、さまざまな分野で潜在的な需要があるため、同社は機械部に加えてオーグマ製の機械・装置の製造を手がけている。

調や、単体の設備ではなく工場でラインとして組む設備を製造する。労働集約型の産業では人手不足が深刻化しており、省人化ニーズがある食品工場のような設備などの受注を見込んでいる。

当会では日刊工業新聞と連携し、会員企業の取組を全国発信しています。